

2026年5月29日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

株式会社フードプラス・ホールディングスによる株式会社 New Order への投資実行

ニューホライズン キャピタル株式会社（本社 東京都港区、代表取締役会長 安東 泰志、以下「NHC」）が管理運営する、ニューホライズン 4号投資事業有限責任組合（以下併せて「弊社」）の投資先である株式会社フードプラス・ホールディングス（本社 福岡県福岡市、代表取締役 小澤 俊治、以下「FPHD」）は、本日付で株式会社 New Order（本社 福岡県福岡市、代表取締役 玉置康雄、以下「New Order」）への投資を実行いたしましたのでお知らせします。

FPHD は、1971年の創業以来、九州エリアを中心に100店舗程度の和食レストランを展開しています。和食レストラン「庄屋」や定食屋「百菜 旬」、天ぷら業態の「那かむら」をはじめとしたブランドを展開し、九州エリアに根差した和食チェーンとしてトップクラスの知名度を有しています。

New Order は代表取締役である玉置康雄氏が2010年に創業した会社であり、福岡県の繁華街を中心に、うどん居酒屋などの飲食業を営んでいます。同社はうどん居酒屋業態のパイオニアであり、主要業態の一つである「釜喜利うどん」は、大手グルメサイトの「食べログ」の「うどん WEST 百名店」に過去に5度選出されるなど、地元のお客様のみならず、福岡県を訪れる国内外の観光客からも幅広い支持を得ています。

本件投資により、九州エリアでのチェーン展開に強みを有する FPHD と福岡を代表するうどんブランドを有する New Order の強みを組み合わせることが可能となり、新規出店の加速等を通じて、両社の更なる企業価値の向上を企図しています。このような企業への投資は、弊社の責任投資原則（ESG ポリシー）や「意義ある投資で新たな地平へ」という弊社の Purpose にも合致するものと考えております。

なお、新しい経営体制として、玉置康雄氏が代表取締役を継続するとともに、NHC 及び FPHD から取締役及び監査役数名を派遣いたします。

ニューホライズンキャピタル株式会社について

2002年2月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から、2006年10月の会社分割を経て、通算24年超の実績（独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額2,900億円超）を誇る。現在は、NHCとして6本目、創業から10本目のファンドを運営中。2002年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン（主運用責任者）をつとめてきた安東泰志をはじめとするNHCのチームメンバーは、フェニックス・キャピタルにおいて、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ等、また、ニューホライズン1号から4号ファンドにおいても多数の投資を実行し、ハウステック、シバウラ防災製作所、昭和コーポレーション、NITTO、平世美装等、開示可能なエクイティー投資先だけで約70社、全体では120社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先（弊社広報担当）：

インターナショナル・ファイナンシャル・コンサルティング株式会社

竹江、大谷 連絡先：03-5532-8921